

試合番号 : 315		試合会場 : CNAアリーナ★あきた (秋田市立体育館)				観客数 : 945			
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:26		試合時間 : 01:26		主審 : 服部 篤史			
副審 : 伊藤 薫		通算		2勝 3敗		通算			
ポイント : 5		20		第1セット		25			
日立Astemoリヴァーレ 今週末ホームゲームということで2週続けて熱いご声援をいただいております。ありがとうございます。やりがいを感じずにはいられません。本日の反省一杯振り返ります。引き続きご声援をよろしくお願いいたします。		0		22		第2セット			
		17		25		3			
		デンソーエアリービーズ 先週の2連敗から、気持ちの切り替えと課題の修正をして臨みました。ゲームの序盤からチームの強味であるディフェンスを機能させることができ、リズムを作ることができました。第2セットからサーブを攻めてブロックに繋げる形を作ることができました。自チームの修正、より良くできる点を明確にして、明日の試合に臨みます。大会開催にあたり、ご尽力いただいた方々、会場で熱い声援を送っていただいた方々に感謝いたします。ありがとうございます。		25		第3セット		25	
				25		第4セット		25	
				25		第5セット		25	
要約レポート 日立Astemoリヴァーレがデンソーエアリービーズをホーム秋田へ迎える初戦。第1セット、デンソーは立ち上がり、アコスタにボールを集め得点を重ね、日立Astemoは長内、タップ、渡邊の多彩な攻撃で得点を重ね、日立Astemoがリードしてテクニカルタイムアウトを迎える。しかし中盤以降、デンソーは中元のサーブで日立Astemoを崩し得点を重ね、25-20でデンソーがセットを先取した。第2セット、両者譲らない展開が終盤まで続く。デンソーは横田のブロックを皮切りに勢いに乗り、アコスタが連続で得点を重ね、セットポイントを迎える。日立Astemoはオクム大庭にボールを集め、連続得点で粘りを見せるも、最後はアコスタがスパイクを決めデンソーがセットを連取する。第3セット、勢いに乗るデンソーは工藤のサーブやアコスタらのスパイクで得点を重ね、日立Astemoを大きく引き離す。意地を見せたい日立Astemoは長内、タップのスパイクで追いつくも及ばず、デンソーがセットを取り、セットカウント3-0で勝利した。									
試合番号 : 316		試合会場 : 小松総合体育館				観客数 : 521			
開始時間 : 14:00		終了時間 : 15:28		試合時間 : 01:28		主審 : 内藤 聡美			
副審 : 渡部 菜保子		通算		3勝 2敗		通算			
ポイント : 9		25		第1セット		23			
PFUブルーキャッツ 第1セット、第2セットは相手のサーブと我々の守備の空いているスペースへの攻撃で苦しまれ先行される展開となりました。中盤から終盤にかけて、相手チームに対応して得点できたことが、このゲームに勝利したポイントだと思います。明日は、我々への対策をしていくと思うので、しっかりと準備をしてコンディションを整えます。本日はホームゲームで沢山の方が応援に駆けつけてくださったことが大きな力になりました。本当にありがとうございます。		3		25		第2セット			
		25		23		0			
		25		20		監督コメント 第1セット、第2セットはサーブでプレッシャーを与えつつブロックタッチを取り、自分たちのやりたいバレーをしていましたが、要所でサーブを打ち込まれ僅差でセットを逃してしまいました。明日も同じ相手になるので、しっかりと修正して明日の試合に臨みます。		25	
		25		20					
		25		20					
25		20		第5セット		20			
要約レポート ホームゲームで連勝したいPFUブルーキャッツと埼玉上尾メディックスの一戦。第1セット、埼玉上尾は内瀬戸の3連続スパイクでリードする。PFUは終盤、バルデスのサーブで追いつくと、鍋谷のブロック、バルデスのスパイクでセットを先取する。第2セット、埼玉上尾は山崎のサーブやサンティアゴのブロックでリードする。PFUは鍋谷のスパイク、ブロックをきっかけに追いつくと、終盤バルデスにボールを集め加点する。最後はバルデスのブロックが決まり、PFUがセットを連取する。第3セット、PFUが田原のサービスエース、志摩のスパイクでリード。埼玉上尾はミスが多く乗り切れないまま終盤を迎える。PFUは交代した堀口や有田の効果的なサーブやブロックで加点する。最後は埼玉上尾のサーブミスでPFUが勝利し、ホームゲーム3連勝を飾った。									
試合番号 : 317		試合会場 : ウイングアリーナ刈谷				観客数 : 554			
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:26		試合時間 : 01:26		主審 : 城 智人			
副審 : 慈眼 雅啓		通算		0勝 5敗		通算			
ポイント : 0		23		第1セット		25			
トヨタ車体クインシーズ 先週の試合に比べて、サーブ効果、サイドアウト率も大きく改善し、スパイク失点も減少した。サーブで優位に立つ場面が多かったが、勝った後の展開が悪く、逆転されてしまうのが残念である。久光は、メンバーを入れ替えても、チームの力が保たれ、経験豊かな選手たちが冷静にプレーしているのが素晴らしい。ホームゲームで刈谷の皆様、全国の応援して下さる方々に恩返し勝利を届けられるよう、全力で戦います。本日もありがとうございます。		0		20		第2セット			
		20		25		3			
		22		25		監督コメント ゲームへの入り方、第1セットの入りが重要であった。相手のサーブに苦しめられ、苦しい展開となったが持ちこたえ、ラリーを取り切ることができた。3ポイントを得たことは評価できるが、明日に向けて修正し、改善していきたい。私たちは、より精度の高いプレーが必要であり、できると信じている。本日も会場、画面越しからのご声援、ありがとうございます。		25	
		25		25					
		25		25					
25		25		第5セット		25			
要約レポート トヨタ車体クインシーズがホームに久光スプリングスを迎えるのは、セットカウント3-0で久光が勝利した。第1セットは、序盤にトヨタ車体が杉原の効果的なサーブで相手を崩し、連続得点に繋げて3点をリードした。しかし久光は徐々に点差を詰め、井上(愛)のサービスエースで同点に追いつき逆転するが、トヨタ車体は再度、黒須、杉原の効果的なサーブからケルシー、数田がアタックを決め5点をリードする。その後、トヨタ車体がリードを保ちながら中盤に入ると、久光も徐々に追いつき21-21で追いつく。その後、一進一退の攻防が続いたが、最後はアキラデウオが2本連続でブロックを決め、セットを先取した。第2セット、両チームともに連続得点はするものの流れを掴みきれず、中盤まで競った展開となった。久光は18-16から柴の効果的なサーブでトヨタ車体の守備を崩し、連続得点でリードを広げ、石井に代わって入った今村が最後にアタックを決め、久光がセットを連取した。第3セット、トヨタ車体がケルシー、数田のアタックにより連続得点2点をリードするが、久光は今村のサービスエースで同点とする。その後終盤まで競った試合展開となるも、久光が23-21から柴のサービスエースでマッチポイントとなると、最後は中川がアタックを決め勝利した。									
試合番号 : 318		試合会場 : 丸善インテックアリーナ大阪 (大阪市中央体育館)				観客数 : 734			
開始時間 : 12:05		終了時間 : 14:10		試合時間 : 02:05		主審 : 明井 寿枝			
副審 : 佐藤 美里		通算		5勝 0敗		通算			
ポイント : 15		24		第1セット		26			
JTマーヴェラス 今季初めてのホームゲームでこのような情勢の中、会場にお集まりいただきありがとうございます。第1セットでは、相手の粘りと20点以降の得点がなかなか決まらず先手を取られましたが、第2セットから修正し、サーブで攻め相手を良い状態で決めさせようとし、途中出場した若手選手の活躍もあり勝利することができました。まだまだやるべきことはたくさんありますので、明日に向け調整します。明日もホームでの試合となりますので、地元の方を借りて応援して下さる方々の心に残るよう頑張ります。明日も応援よろしくお願いいたします。		3		25		第2セット			
		25		22		1			
		25		15		監督コメント アウェイで昨年度チャンピオンのJTマーヴェラスとのゲーム、初勝利を目指しモチベーションを高めてゲームに入りました。第1セットは良く粘り自分達のリズムをつくり、最後はドルズ選手のスパイクをシャットアウトし先取しましたが、第2セット以降はそのドルズ選手のサーブに崩され、一方的な展開となってしまいました。セットカウント1-3での敗戦となりましたが、ミドルの速攻の精度が向上してきました。更にコンビネーションを確立し、明日のゲームで試したいと思います。今後ともご声援よろしくお願いいたします。		25	
		25		19					
		25		19					
25		19		第5セット		19			
要約レポート 今季初の大阪でのホームゲームを迎えるJTマーヴェラスと、KUROBEアクアフェアリーズの一戦はJTが勝利した。第1セット、両者ともに譲らず一進一退のゲーム展開が終盤まで続く。24-22と先にセットポイントを握ったJTだったが、KUROBEは小杉のサーブからJTのサーブレシーブを崩すと、山城のアタックで逆転に成功。最後は戸部のアタックが決まりセットを先取した。第2セット、JTは流れを変えようと、ヒックマンをセット開始から起用。これが起爆剤となり、ヒックマンの強弱をつけたアタックや、セッター柴田の相手の隙を見たツアーアタックで序盤から7連続得点で流れを引き寄せ、セットを奪い返す。第3セット、JTの勢いは止まらず、ドルズや西川が要所でアタックを決め、セットを連取する。第4セット、後がなくなったKUROBEは、金杉、小杉の相手ブロックを利用したアタックを中心にJTに食らいつくも、最後はJT西川の高さやパワーを生かしたバックアタックが相手コートに突き刺さり、JTが白星をあげた。JTは昨シーズンの王者が集結した大阪大会で勝ち星を伸ばし、首位をキープした。									

試合番号 : 319	試合会場 : ヴィクトリーナ・ウイング体育館 (姫路市立中央体育館)	観客数 : 962
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:14	試合時間 : 02:14
主審 : 富田 博一		副審 : 西山 尚幸
ヴィクトリーナ姫路 通算 1勝 4敗 ポイント : 3	19 第1セット 25 19 第2セット 25 25 第3セット 23 25 第4セット 27 第5セット	NECレッドロケッツ 通算 4勝 1敗 ポイント : 11
監督コメント 素晴らしい雰囲気の中で、ホームゲームを戦えたことを大変嬉しく思います。直接の失点が多く、なかなか先攻する展開が作れませんでした。第3第4セットはサーブで攻め、ディフェンスで粘り、アタックを決めていくという、我々の強みを出すことができました。あともう一歩を取り切るために、選手それぞれがもう少し精度高くプレーしていくことが必要なので、明日は今日よりも更に1点にこだわりながらゲームをしていきたいと思っております。明日も是非皆様の応援でチームを後押ししてください。皆様があつあつしていたプレーをできるように頑張ります。	1	3 監督コメント 本日も応援ありがとうございました。私たちにあって今シーズン初めてのアウェーゲームでしたが、改めてアウェーの難しさ、苦しさを痛感するよう試合でした。中でも勝ち切ることができたのは、長いシーズンを戦っていく上で非常に良い経験となったと思います。ハイセットのケースを多く作ってサーブが効果的に打てたため、ハイセットに対して私たちのブロックディフェンスが崩れてしまったので、修正して明日の試合に臨みたいと思っております。アウェーでの戦いとなりますが、たくさんの応援を明日もよろしくお願いたします。
要約レポート ヴィクトリーナ姫路は今季初のホームゲームでNECレッドロケッツを迎えた。第1セット、姫路はブラクの強烈なアタック、NECはウィルハイト、山内の活躍で両者譲らない。中盤に入りNECは古賀のサービスエースやウィルハイトのブロックでリードし、最後は野嶋のアタックが決まりNECがセットを先取した。第2セット、姫路は地元ファンの応援を背に渡邊のバックアタックや田中のサービスエースで先行するが、NECはすぐに追いつく。後半に入り、NECは山田のブロックで流れを掴み3連続得点し、粘る姫路を振り切った。第3セット、NECはウィルハイトが随所でアタックが決めてリードする。意地を見せたい姫路はブラクにボールを集めて土壇場で追いつき、最後は渡邊のフェイントが決まり、このセットを逆転でものにした。第4セット、勢いに乗る姫路は孫田、宮地のアタックで、NECも山内のブロックや野嶋のサービスエースで会場を沸かせる。デュースまで縫い込んだこのセット、最後はNEC廣瀬のアタックが決まり、4勝目を挙げた。		

試合番号 : 320	試合会場 : ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)	観客数 : 836
開始時間 : 14:00	終了時間 : 15:26	試合時間 : 01:26
主審 : 北村 友香		副審 : 沢田 元
岡山シーガルズ 通算 2勝 3敗 ポイント : 7	26 第1セット 28 17 第2セット 25 20 第3セット 25 第4セット 第5セット	東レアローズ 通算 4勝 1敗 ポイント : 13
監督コメント 第1セット、勝ちきれぬチャンスがありながら、攻め急いで凡ミスが後半に出たことがストレート負けにつながってしまった。勝てるチャンスを掴んだ時は、常に相手に挑戦する気持ちを持ち続けることが最低条件。今日の反省を生かし、明日の勝利につなげていきたい。本日は多くの皆様が会場に足を運んで応援してください、誠にありがとうございました。明日も引き続き、よろしくお願いたします。	0	3 監督コメント 第1セット、相手の粘り強いディフェンスに対して、なかなか攻撃のリズムを作ることができませんでしたが、我慢しながら得点を重ねてセットを取れたことは大きかったと思います。第2セット以降も修正点の多い内容でしたので、また明日の試合へ向けてしっかりと確認していききたいと思います。本日もたくさんの応援をいただき、ありがとうございました。
要約レポート 岡山シーガルズがホームに東レアローズ迎えての一戦。第1セット、立ち上がり岡山が多様な攻撃でリードを奪う。対する東レもクランや石川を中心に得点をし、一進一退の攻防となる。中盤、岡山が前田の攻撃などでリードを奪うが、粘る東レがクランや小川を中心に得点を奪い、デュースの末セットを先取した。第2セット、このセットも立ち上がりから接戦となる。中盤、東レはクランの連続得点で抜け出すが、岡山も宮下の多彩なトスワークで追い上げにかかる。しかし終盤に東レは石川や西川の活躍で得点を重ね、セットを連取した。第3セット、序盤から岡山は吉岡や金田の攻撃で得点し互角の展開となる。中盤、東レは高さを活かした攻撃で得点を重ね、徐々に岡山を引き離していく。岡山も地元の声援を力に粘りを見せるが、東レがリードを守り切りこのセットも奪い、ストレートで勝利した。		

試合番号 :	試合会場 :	観客数 :
開始時間 :	終了時間 :	試合時間 :
主審 :		副審 :
通算 -勝 -敗 ポイント : -	第1セット	通算 -勝 -敗 ポイント : -
監督コメント	第2セット	監督コメント
	第3セット	
	第4セット	
	第5セット	
	第5セット	
要約レポート		

試合番号 :	試合会場 :	観客数 :
開始時間 :	終了時間 :	試合時間 :
主審 :		副審 :
通算 -勝 -敗 ポイント : -	第1セット	通算 -勝 -敗 ポイント : -
監督コメント	第2セット	監督コメント
	第3セット	
	第4セット	
	第5セット	
	第5セット	
要約レポート		